

債券購入・運用計画（令和8・9年度）

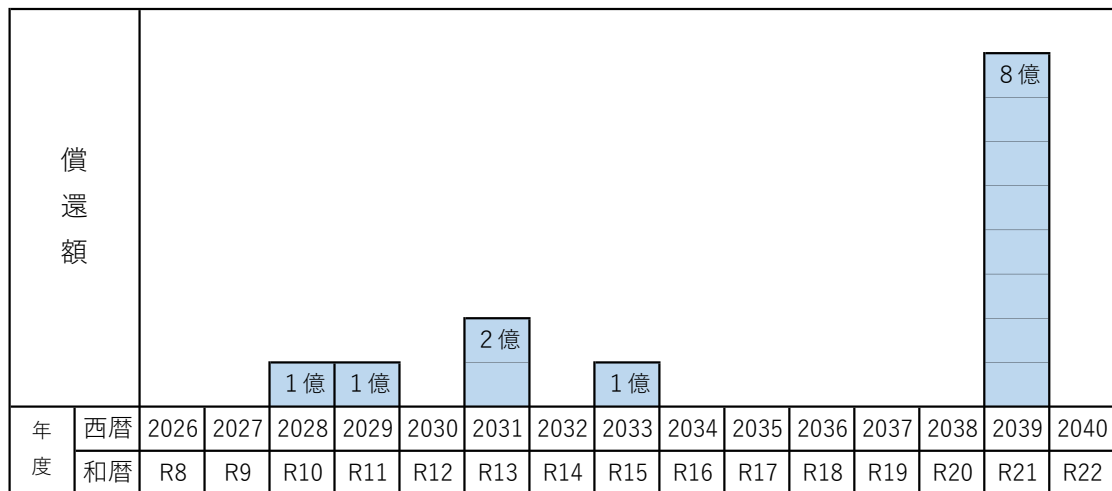
前橋市公金管理ポリシー第3の1（1）の規定に基づき、債券購入・運用計画を以下のとおり策定する。なお、計画期間内であっても、経済・金融情勢や本市の財政状況等により、随時見直しを行う。

1 基本方針

- ・債券の購入に当たっては、商品の特性・運用期間及び今後の財政見通し等を考慮した上で、15億円の保有を上限に、その範囲内で購入する。
- ・運用期間は、購入時における満期償還までの残存期間が5年を超えない債券とする。
- ・購入する債券の利回りは、その時点の当座借越利率を上回る利回りを目安とする。
- ・購入した債券は、満期までの保有を原則とするが、金利の動向により有利と判断される場合は、中途売却も念頭に置いた運用を行うこととする。

※現在保有している債券

No.	購入年度	銘柄	金額	利率	償還日
1	令和元年度	国債 第169回（20年）	3億円	0.30%	2039年6月20日
2		国債 第170回（20年）	2億円	0.30%	2039年9月20日
3		国債 第171回（20年）	3億円	0.30%	2039年12月20日
4	令和4年度	東電パワーグリッド 第47回（10年）	2億円	0.68%	2031年8月29日
5	令和5年度	群馬県グリーンボンド 第1回（10年）	1億円	0.629%	2033年7月19日
6	令和6年度	群馬県グリーンボンド 第1回（5年）	1億円	0.633%	2029年7月17日
7	令和7年度	福岡県令和7年度第9回公募公債（3年）	1億円	0.943%	2028年8月18日
合計			13億円		



2 目標とする年間の運用利息額

概ね600万円

3 現在の基金額（令和8年1月末現在）

財政調整基金	10,667,661,825 円	ふるさと前橋応援基金	111,063,709 円
公共施設等整備基金	1,733,426,379 円	教育振興基金	206,340,384 円
減債基金	2,695,378,035 円	絆でつなぐ環境基金	139,322,076 円
社会福祉基金	254,333,662 円	グリーンロード前橋財政調整基金	703,039,128 円
国際交流基金	85,847,752 円	学校教育施設整備基金	9,973,157 円
職員退職手当基金	292,660,566 円	森林環境譲与税基金	112,961,959 円
国民健康保険基金	891,079,131 円	新型コロナウイルス感染症対応 中小企業経営支援基金	282,966,744 円
グリーンロード前橋等整備基金	3,112,689,438 円	企業版ふるさと納税基金	4,401,324 円
介護給付費準備基金	2,029,812,012 円	アーバンデザイン基金	920,842 円
交通安全基金	2,542,156 円	合 計	23,336,420,279 円

※網掛けは、有価証券による管理が可能である旨を基金条例で規定している基金（合計19,051,508,546円で全体の81.6%）

4 債券市場における利回りの状況

国債（R8.1末日現在）				地方債（R8.1発行平均）	
5年	10年	20年	30年	5年	10年
1.655%	2.240%	3.170%	3.625%	1.673%	2.266%

5 購入した債券を活用した資金調達（売り現先取引）

資金不足が見込まれる場合や金融情勢により、売り現先取引を活用した資金調達が有利であるときは、あらかじめ買戻し期間を定めて、保有する債券を証券会社に売却することで一時的な資金調達を行うことができる（参考（国債の場合） R3.2実施時点-0.02%、R8.1.22時点1.05%）。

6 債券の取得先選定

公金管理ポリシー第3の3及び4に基づき、安全性の確保及び運用の効果を十分に図ることのできる証券会社又は金融機関を選定する。

7 計画の期間

この計画の期間は、令和8年度から令和9年度までとする。